

グリーンサファリ

～地図を見ながら植物を探そう～



国立淡路青少年交流の家

グリーンサファリ

～地図を見ながら植物を探そう！～

■ 概要

所内の地図を見ながら植物を探して、地図に植物の名前と特徴を記入していきます。直接自然と触れ合うことでより深く自然について学べます。

■ ねらい

- ◆仲間とともに活動に取り組む。
- ◆「観察する」ことを通して、特徴から名前の由来やおもしろさに気づく。
- ◆自然とふれあい感性を磨く。

■ 準備物

	準備物	必要数
1	●問題シート	グループ数
2	●解答シート	グループ数
3	●筆記用具	グループ数
4	○水筒、帽子、タオル	人数分

※1,2についてはHPよりダウンロード

- 必要なもの
- あるとよいもの

■ 服装

綿の長袖・長ズボンが望ましい。
運動靴
雨具(雨天実施の場合)

■ 指導者、人数、費用など

対象	幼児から	
指導形態	団体指導者による指導 ※植物の特徴は別紙参照	
人数	4～60	
1グループの人数	4～6人	
実施時間	1.5時間	
場所	導入 活動中 ふりかえり	研修室、つどいの広場 所内 研修室、つどいの広場
時期	通年	

■ 展開

	活動	研修生の動き	団体指導者の動き
導 1 0 分 入	動機付け	・グループ単位で集まる。 ・植物の特徴の捉え方を知る。(葉、幹、果実など)	・観察の目的を知らせる。 ・指導者の立つポイントを確認する。 ・ヒントの与え方の共通理解を図る。
	観察の仕方の確認		
	安全指導(全般)		
活 動 7 0 分 中	地図を見ながら植物を探 す。	・植物の特徴をじっくり観察 する。 ・自然にあるもので、近い形 のものを探す。	・各ポイントにたつて、研修生の指導にあたる。 ・自然にあるものは、いろいろな角度から見ると、いろいろな形があることに気づかせる。 ・各グループがバラバラにならないように促す。
ま と め 1 0 分	ふりかえり	・お互いの意見を発表する。	・グループの感想をまとめ、発表させる。 ・研修生の聞く態度に配慮する。

■ 留意点

安全上の留意点

- ・ハチ、ヘビ等に気をつけさせる。

指導上の留意点

- ・他の団体の迷惑にならないよう、マナーを守って観察させる。
- ・時間を競う活動ではないので、特徴がしっかり書けているか確認する。